【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の４の７第４項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2026年11月11日
【四半期会計期間】	第84期第２四半期（自　2024年１月１日　至　2024年３月31日）
【会社名】	太洋物産株式会社
【英訳名】	TAIYO BUSSAN KAISHA,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長　　松島　伸介
【本店の所在の場所】	東京都新宿区市谷砂土原町三丁目５番地
【電話番号】	(03)5946－8000(代表)
【事務連絡者氏名】	総務部　部長　　井坂　勇登
【最寄りの連絡場所】	東京都新宿区市谷砂土原町三丁目５番地　偕成ビル
【電話番号】	(03)5946－8000(代表)
【事務連絡者氏名】	総務部　部長　　井坂　勇登
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町２番１号)

１【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

2024年５月15日に提出いたしました第84期第２四半期（自　2024年１月１日　至　2024年３月31日）四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

２【訂正事項】

第一部　企業情報

第３　提出会社の状況

(4) 発行済株式総数、資本金等の推移

３【訂正箇所】

訂正箇所は下線を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第３ 【提出会社の状況】

１ 【株式等の状況】

（４）【発行済株式総数、資本金等の推移】

（訂正前）

年月日	発行済株式総数増減数(株)	発行済株式総数残高（株）	資本金増減額（千円）	資本金残高（千円）	資本準備金増減額（千円）	資本準備金残高（千円）
2024年１月１日～2024年３月31日	―	1,934,019	―	257,792	―	157,792

(注) 2024年１月19日付「新株式及び新株予約権の発行に関する資金使途及び支出予定時期変更のお知らせ」において開示いたしましたとおり、以下の重要な変更が生じております。

①変更の理由

当社は、生活者の生活の質の向上に貢献する価値の創造を目指し、企業活動・事業活動に従事しております。そのために、企業活動の活性化と経営基盤を強化し、多様な付加価値を創造することで、特定地域や分野で能力を発揮できる専門商社となることを目指し努力を重ねており、（イ）利益率の向上と安定的利益の確保、（ロ）リスクの分散・回避、（ハ）機動的な資金の投入、（ニ）純資産の部の改善といった４つの基本方針の下、全社一丸となって取り組んでおります。

本資金調達の実行に伴い、新たな事業基盤の確立を模索しておりますが、一方で、2023年12月22日に「合弁会社設立に関するお知らせ」にて、お知らせいたしましたとおり、この度、中国国内において越境EC事業を展開するため、中華人民共和国山東省威海市威海総合保税区において、新たに現地法人を設立し、新たな取り組みを開始致しました。

本資金調達計画時に決定致しました資金使途につきましては一部実行しているものもあり、現時点におきましても引き続き事業化を目指し推進しておりますが、本資金調達の際に決定し、また2023年６月13日に「新株式及び新株予約権の発行に関する資金使途変更のお知らせ」にて変更した資金使途を、今般再度変更し、海外関連会社の設立資金に充当することと致しました。

なお、ペットフード事業及び太陽光事業について、投資資金を当初予定していた時期までに支出する見通しがたたないことから、今般併せて支出予定時期を変更することとしております。

②変更の内容

変更箇所に下線を付して表示しております。

変更前の本資金調達の資金使途（2023年６月13日取締役会決議にて変更したもの）

具体的な使途	金　額	支出予定時期
ペットフード事業への投資資金		

	ペットフード機械取得費用	60百万円	2022年９月～2023年12月
太陽光事業への投資資金			
	産業用太陽光発電システムに係る事業開発費用	380百万円	2022年９月～2023年12月
ECOミート事業への投資資金			
	ECOミートに係る事業開発費用	298百万円	2022年９月～2025年７月
煙台における中国国内向けシロップ販売の事業資金			
	煙台における中国国内向けシロップ販売の事業資金	60百万円	2023年６月～2024年３月

変更後の本資金調達の具体的な使途

具体的な使途		金　額	支出予定時期
ペットフード事業への投資資金			
	ペットフード機械取得費用	55百万円	2022年９月～2024年12月
太陽光事業への投資資金			
	産業用太陽光発電システムに係る事業開発費用	375百万円	2022年９月～2024年12月
ECOミート事業への投資資金			
	ECOミートに係る事業開発費用	293百万円	2022年９月～2025年７月
煙台における中国国内向けシロップ販売の事業資金			
	煙台における中国国内向けシロップ販売の事業資金	60百万円	2023年６月～2024年３月
威海における越境EC事業の事業資金			
	威海における越境EC事業の事業資金	15百万円	2024年１月～2024年３月

現在の資金使途への充当状況として、「ペットフード事業への投資資金」につきましては、導入を予定しておりましたペットフードの原料を加工するミキサー機について、当初新品の購入を予定しておりましたが、中古での機器の譲受ができたため、中古機器1台を取得し、一部修繕を致しました。その費用として、70万円を充当しております。
なお、2023年６月13日にお知らせいたしました「新株式及び新株予約権の発行に関する資金使途変更のお知らせ」のとおり、現時点においても、原材料の高騰から当社の想定する仕入ができないことから、事業規模を制限して進めております。今後ペットフード向けの原材料の仕入が円滑にできるようになった際に、ミキサー機を増設し、当初想定していた事業規模へと拡大する予定です。
次に、太陽光事業への投資資金につきましては、当社の想定する投資規模及び想定利回りを勘案し、継続して候補となる案件を選別しており、引き続き、具体的な投資案件を検討してまいります。
ECOミート事業に関しましても、現在本件事業で提携できる企業を探しており、提携する企業が見つかり次第、実行に移してまいります。
また、今般新たに、越境EC事業を行う太洋物産科技（威海）有限公司の出資金として、合計15百万円の支出を予定しております。なお、出資金の15百万円につきましては、本資金調達計画時に決定した資金使途から減額し調整することとしております。
なお、ペットフード事業及び太陽光事業について、投資資金を当初予定していた時期までに支出する見通しがたたないことから、それぞれ支出予定時期を変更することと致しました。

（訂正後）

年月日	発行済株式総数増減数(株)	発行済株式総数残高（株）	資本金増減額（千円）	資本金残高（千円）	資本準備金増減額（千円）	資本準備金残高（千円）
2024年１月１日～2024年３月31日	―	1,934,019	―	257,792	―	157,792

(注) 2024年１月19日付「新株式及び新株予約権の発行に関する資金使途及び支出予定時期変更のお知らせ」において開示いたしましたとおり、以下の重要な変更が生じております。

①変更の理由

当社は、生活者の生活の質の向上に貢献する価値の創造を目指し、企業活動・事業活動に従事しております。そのために、企業活動の活性化と経営基盤を強化し、多様な付加価値を創造することで、特定地域や分野で能力を発揮できる専門商社となることを目指し努力を重ねており、（イ）利益率の向上と安定的利益の確保、（ロ）リスクの分散・回避、（ハ）機動的な資金の投入、（ニ）純資産の部の改善といった４つの基本方針の下、全社一丸となって取り組んでおります。

本資金調達の実行に伴い、新たな事業基盤の確立を模索しておりますが、一方で、2023年12月22日に「合弁会社設立に関するお知らせ」にて、お知らせいたしましたとおり、この度、中国国内において越境EC事業を展開するため、中華人民共和国山東省威海市威海総合保税区において、新たに現地法人を設立し、新たな取り組みを開始致しました。

本資金調達計画時に決定致しました資金使途につきましては一部実行しているものもあり、現時点におきましても引き続き事業化を目指し推進しておりますが、本資金調達の際に決定し、また2023年６月13日に「新株式及び新株予約権の発行に関する資金使途変更のお知らせ」にて変更した資金使途を、今般再度変更し、海外関連会社の設立資金に充当することと致しました。

なお、ペットフード事業及び太陽光事業について、投資資金を当初予定していた時期までに支出する見通しがたたないことから、今般併せて支出予定時期を変更することとしております。

②変更の内容

変更箇所に下線を付して表示しております。

変更前の本資金調達の資金使途（2023年６月13日取締役会決議にて変更したもの）

具体的な使途		金　額	支出予定時期
ペットフード事業への投資資金			
	ペットフード機械取得費用	60百万円	2022年９月～2023年12月
太陽光事業への投資資金			
	産業用太陽光発電システムに係る事業開発費用	380百万円	2022年９月～2023年12月
ECOミート事業への投資資金			
	ECOミートに係る事業開発費用	298百万円	2022年９月～2025年７月
煙台における中国国内向けシロップ販売の事業資金			
	煙台における中国国内向けシロップ販売の事業資金	60百万円	2023年６月～2024年３月

変更後の本資金調達の具体的な使途

具体的な使途	金　額	支出予定時期
ペットフード事業への投資資金		

	ペットフード機械取得費用	55百万円	2022年９月～2024年12月
太陽光事業への投資資金			
	産業用太陽光発電システムに係る事業開発費用	375百万円	2022年９月～2024年12月
ECOミート事業への投資資金			
	ECOミートに係る事業開発費用	293百万円	2022年９月～2025年７月
太洋物産科技（煙台）有限公司への出資			
	太洋物産科技（煙台）有限公司への出資	60百万円	2023年６月～2024年３月
威海における越境EC事業の事業資金			
	威海における越境EC事業の事業資金	15百万円	2024年１月～2024年３月

現在の資金使途への充当状況として、「ペットフード事業への投資資金」につきましては、導入を予定しておりましたペットフードの原料を加工するミキサー機について、当初新品の購入を予定しておりましたが、中古での機器の譲受ができたため、中古機器1台を取得し、一部修繕を致しました。その費用として、70万円を充当しております。
なお、2023年６月13日にお知らせいたしました「新株式及び新株予約権の発行に関する資金使途変更のお知らせ」のとおり、現時点においても、原材料の高騰から当社の想定する仕入ができないことから、事業規模を制限して進めております。今後ペットフード向けの原材料の仕入が円滑にできるようになった際に、ミキサー機を増設し、当初想定していた事業規模へと拡大する予定です。
次に、太陽光事業への投資資金につきましては、当社の想定する投資規模及び想定利回りを勘案し、継続して候補となる案件を選別しており、引き続き、具体的な投資案件を検討してまいります。
ECOミート事業に関しましても、現在本件事業で提携できる企業を探しており、提携する企業が見つかり次第、実行に移してまいります。
また、今般新たに、越境EC事業を行う太洋物産科技（威海）有限公司の出資金として、合計15百万円の支出を予定しております。なお、出資金の15百万円につきましては、本資金調達計画時に決定した資金使途から減額し調整することとしております。
なお、ペットフード事業及び太陽光事業について、投資資金を当初予定していた時期までに支出する見通しがたたないことから、それぞれ支出予定時期を変更することと致しました。